

【表紙】

|            |                                     |
|------------|-------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                              |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                  |
| 【提出先】      | 関東財務局長                              |
| 【提出日】      | 2022年8月10日                          |
| 【四半期会計期間】  | 第47期第1四半期（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日） |
| 【会社名】      | ジャパンフーズ株式会社                         |
| 【英訳名】      | JAPAN FOODS CO.,LTD.                |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 細井 富夫                       |
| 【本店の所在の場所】 | 千葉県長生郡長柄町皿木203番地1                   |
| 【電話番号】     | 0475（35）2211                        |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員CFO 西田 健一                       |
| 【最寄りの連絡場所】 | 千葉県長生郡長柄町皿木203番地1                   |
| 【電話番号】     | 0475（35）2211                        |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役員CFO 西田 健一                       |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号）    |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                             | 第46期<br>第1四半期連結<br>累計期間     | 第47期<br>第1四半期連結<br>累計期間     | 第46期                        |
|--------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                           | 自 2021年4月1日<br>至 2021年6月30日 | 自 2022年4月1日<br>至 2022年6月30日 | 自 2021年4月1日<br>至 2022年3月31日 |
| 売上高 (千円)                       | 3,113,961                   | 2,797,812                   | 9,576,533                   |
| 経常利益又は経常損失(△) (千円)             | 577,114                     | 388,014                     | △171,785                    |
| 親会社株主に帰属する四半期<br>(当期)純利益 (千円)  | 417,825                     | 287,196                     | 356,305                     |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円)             | 450,135                     | 352,434                     | 238,496                     |
| 純資産額 (千円)                      | 7,551,732                   | 7,533,822                   | 7,291,864                   |
| 総資産額 (千円)                      | 25,293,133                  | 21,887,943                  | 22,178,682                  |
| 1株当たり四半期(当期)純利<br>益 (円)        | 86.63                       | 59.55                       | 73.88                       |
| 潜在株式調整後1株当たり四半<br>期(当期)純利益 (円) | —                           | —                           | —                           |
| 自己資本比率 (%)                     | 29.86                       | 34.42                       | 32.88                       |

(注) 1. 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

##### ① 経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の規制緩和に伴う人流の回復等、経済活動の正常化に向けた動きが見受けられました。一方で、ロシアのウクライナ侵攻に起因した原油価格等の上昇に伴うインフレ圧力の高まりや、日米金利差拡大に伴う急速な為替変動により、依然として経済の先行きが不透明な状況が続いております。

国内飲料業界におきましては、新型コロナウイルス感染症対策の規制緩和に伴う緩やかな人流の回復に加え、例年より早い梅雨明けが市場を押し上げたこともあり、業界全体の販売数量は、前年同期比4%増（飲料総研調べ）となりました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は2,797百万円（前年同期比10.2%減）、営業利益は347百万円（前年同期比36.7%減）、経常利益は持分法による投資利益の増加（当第1四半期連結会計期間56百万円）等により388百万円（前年同期比32.8%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は287百万円（前年同期比31.3%減）となりました。

当社グループでは、「ふ・け・か（防ぐ・削る・稼ぐ）」を更に進化させた「品質経営」を全社推進し、製品・サービスと業務プロセスの品質を高め、無形資産の最大活用に伴うあらゆる生産性の向上、新製品の積極受注や新たな販売領域の創出により、収益を最大化し、財務体質の改善に努めてまいります。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

##### (国内飲料受託製造事業)

国内飲料受託製造事業につきましては、新型コロナウイルス感染症対策の規制緩和と例年より早い梅雨明けによる飲料市場回復の兆しもあり、生産性の向上と積極的な受注活動に努めてまいりました。

しかしながら、国内飲料市場がコロナ禍前の水準に回復していないことや、ウクライナ危機に起因した原油価格等の上昇もあり、当第1四半期連結累計期間における受託製造数は11,069千ケース（前年同期比7.6%減）、セグメント利益は332百万円（前年同期比38.1%減）となりました。

##### (海外飲料受託製造事業)

海外飲料受託製造事業（中国、連結対象期間：2022年1月から3月期）につきましては、新ライン増設に伴うコスト増加がある一方で、事業が好調に推移したことにより、セグメント利益は48百万円（前年同期比38.9%増）となりました。

##### (その他の事業)

水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業等につきましては、ボトルドウォーターの価格改定等により、セグメント利益は8百万円（前年同期比37.3%増）となりました。

## ② 財政状態の分析

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、4,079百万円となり、前連結会計年度末に比べて66百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が減少したものの、電子記録債権が増加したことによるものです。

固定資産は、17,808百万円となり、前連結会計年度末に比べて356百万円減少いたしました。これは主に、固定資産の減価償却によるものであります。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、4,505百万円となり、前連結会計年度末に比べて208百万円減少いたしました。これは主に、買掛金、短期借入金が増加したものの、未払金が増加したことによるものです。

固定負債は、9,848百万円となり、前連結会計年度末に比べて323百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、7,533百万円となり、前連結会計年度末に比べて241百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

## (2) 経営方針・経営戦略等

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

## (3) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更はありません。

## (4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間における当社グループの研究開発費の金額は、6百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

## (5) 資本の財源及び資金の流動性についての分析

前事業年度の有価証券報告書に記載した資本の財源及び資金の流動性について重要な変更はありません。

## (6) 経営者の問題認識と今後の方針について

当第1四半期連結累計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した経営者の問題認識と今後の方針について重要な変更はありません。

## 3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### ①【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 18,000,000  |
| 計    | 18,000,000  |

###### ②【発行済株式】

| 種類   | 第1四半期会計期間末現在<br>発行数(株)<br>(2022年6月30日) | 提出日現在発行数(株)<br>(2022年8月10日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容                   |
|------|----------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 普通株式 | 5,100,000                              | 5,100,000                   | 東京証券取引所<br>スタンダード市場                | 単元株式数は100株<br>であります。 |
| 計    | 5,100,000                              | 5,100,000                   | —                                  | —                    |

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### ①【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### ②【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式総数<br>増減数(株) | 発行済株式総数<br>残高(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金増減額<br>(千円) | 資本準備金残高<br>(千円) |
|--------------------------|-------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 2022年4月1日～<br>2022年6月30日 | —                 | 5,100,000        | —              | 628,800       | —                | 272,400         |

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2022年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

① 【発行済株式】

2022年6月30日現在

| 区分             | 株式数（株）            | 議決権の数（個） | 内容 |
|----------------|-------------------|----------|----|
| 無議決権株式         | —                 | —        | —  |
| 議決権制限株式（自己株式等） | —                 | —        | —  |
| 議決権制限株式（その他）   | —                 | —        | —  |
| 完全議決権株式（自己株式等） | 普通株式<br>277,100   | —        | —  |
| 完全議決権株式（その他）   | 普通株式<br>4,820,800 | 48,208   | —  |
| 単元未満株式         | 普通株式<br>2,100     | —        | —  |
| 発行済株式総数        | 5,100,000         | —        | —  |
| 総株主の議決権        | —                 | 48,208   | —  |

（注）「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式13株が含まれております。

② 【自己株式等】

2022年6月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称 | 所有者の住所                | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式総数<br>に対する所有<br>株式数の割合(%) |
|----------------|-----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| ジャパンフーズ(株)     | 千葉県長生郡長柄町皿木<br>203番地1 | 277,100              | —                    | 277,100             | 5.43                           |
| 計              | —                     | 277,100              | —                    | 277,100             | 5.43                           |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2022年4月1日から2022年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

# 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2022年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部          |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 1,079,826               | 344,471                      |
| 電子記録債権        | 699,530                 | 1,500,146                    |
| 売掛金           | 1,802,327               | 1,720,237                    |
| 商品及び製品        | 56,570                  | 152,022                      |
| 原材料及び貯蔵品      | 157,715                 | 190,157                      |
| その他           | 217,783                 | 172,719                      |
| 流動資産合計        | 4,013,754               | 4,079,755                    |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物       | 15,710,516              | 15,724,460                   |
| 減価償却累計額       | △7,720,769              | △7,852,039                   |
| 建物及び構築物（純額）   | 7,989,746               | 7,872,420                    |
| 機械装置及び運搬具     | 30,062,717              | 30,067,597                   |
| 減価償却累計額       | △23,386,545             | △23,689,718                  |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 6,676,171               | 6,377,878                    |
| 工具、器具及び備品     | 990,491                 | 978,472                      |
| 減価償却累計額       | △770,364                | △775,696                     |
| 工具、器具及び備品（純額） | 220,127                 | 202,776                      |
| 土地            | 484,898                 | 484,898                      |
| リース資産         | 515,138                 | 533,782                      |
| 減価償却累計額       | △105,265                | △118,613                     |
| リース資産（純額）     | 409,873                 | 415,169                      |
| 建設仮勘定         | 21,044                  | 16,694                       |
| 有形固定資産合計      | 15,801,861              | 15,369,837                   |
| 無形固定資産        | 492,456                 | 467,018                      |
| 投資その他の資産      | 1,870,609               | 1,971,331                    |
| 固定資産合計        | 18,164,928              | 17,808,187                   |
| 資産合計          | 22,178,682              | 21,887,943                   |



(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2022年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 買掛金           | 767,191                 | 945,692                      |
| 短期借入金         | 500,000                 | 600,000                      |
| 1年内返済予定の長期借入金 | ※ 1,922,104             | ※ 1,923,964                  |
| リース債務         | 74,132                  | 77,103                       |
| 未払金           | 1,111,929               | 664,693                      |
| 未払法人税等        | 17,233                  | 111,644                      |
| 賞与引当金         | —                       | 22,591                       |
| その他           | 321,259                 | 159,462                      |
| 流動負債合計        | 4,713,851               | 4,505,152                    |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | ※ 8,710,274             | ※ 8,388,033                  |
| リース債務         | 314,824                 | 311,562                      |
| 固定資産撤去費用引当金   | 396,000                 | 396,000                      |
| 退職給付に係る負債     | 99,009                  | 99,366                       |
| 資産除去債務        | 652,849                 | 653,958                      |
| その他           | 9                       | 46                           |
| 固定負債合計        | 10,172,966              | 9,848,967                    |
| 負債合計          | 14,886,818              | 14,354,120                   |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 628,800                 | 628,800                      |
| 資本剰余金         | 272,400                 | 272,400                      |
| 利益剰余金         | 6,281,438               | 6,458,159                    |
| 自己株式          | △264,624                | △264,624                     |
| 株主資本合計        | 6,918,014               | 7,094,734                    |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| 為替換算調整勘定      | 382,432                 | 451,512                      |
| 退職給付に係る調整累計額  | △8,582                  | △12,424                      |
| その他の包括利益累計額合計 | 373,849                 | 439,087                      |
| 純資産合計         | 7,291,864               | 7,533,822                    |
| 負債純資産合計       | 22,178,682              | 21,887,943                   |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年6月30日) |
|------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上高              | ※ 3,113,961                                   | ※ 2,797,812                                   |
| 売上原価             | 2,022,750                                     | 1,963,745                                     |
| 売上総利益            | 1,091,211                                     | 834,067                                       |
| 販売費及び一般管理費       | 541,908                                       | 486,399                                       |
| 営業利益             | 549,302                                       | 347,667                                       |
| 営業外収益            |                                               |                                               |
| 受取利息             | —                                             | 9                                             |
| 持分法による投資利益       | 36,255                                        | 56,585                                        |
| 補助金収入            | 13,880                                        | —                                             |
| その他              | 8,107                                         | 7,671                                         |
| 営業外収益合計          | 58,242                                        | 64,266                                        |
| 営業外費用            |                                               |                                               |
| 支払利息             | 24,852                                        | 20,594                                        |
| その他              | 5,578                                         | 3,325                                         |
| 営業外費用合計          | 30,431                                        | 23,920                                        |
| 経常利益             | 577,114                                       | 388,014                                       |
| 税金等調整前四半期純利益     | 577,114                                       | 388,014                                       |
| 法人税等             | 159,289                                       | 100,817                                       |
| 四半期純利益           | 417,825                                       | 287,196                                       |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 417,825                                       | 287,196                                       |

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                  | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年6月30日) |
|------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 四半期純利益           | 417,825                                       | 287,196                                       |
| その他の包括利益         |                                               |                                               |
| その他有価証券評価差額金     | △11,991                                       | —                                             |
| 退職給付に係る調整額       | 2,052                                         | △3,841                                        |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 42,249                                        | 69,079                                        |
| その他の包括利益合計       | 32,310                                        | 65,237                                        |
| 四半期包括利益          | 450,135                                       | 352,434                                       |
| (内訳)             |                                               |                                               |
| 親会社株主に係る四半期包括利益  | 450,135                                       | 352,434                                       |

【注記事項】

(会計上の見積りの変更)

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当第1四半期連結累計期間において、総合スクラップ&ビルド計画の対象となる資産の使用状況等を見直した結果、当社グループが保有する一部の有形固定資産の耐用年数を残存使用見込期間まで変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ14,932千円増加しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当第1四半期連結累計期間において、新たな追加情報の発生及び前事業年度の有価証券報告書に記載した仮定についての重要な変更はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 財務制限条項

当社グループは、取引銀行と長期借入金契約を締結しており、うち一部の契約には以下のとおり財務制限条項等が付されております。

- ・各年度の決算期の末日における単体及び連結の貸借対照表における純資産の部の金額を、当該決算期の直前の決算期の末日または2020年3月に終了した決算期の末日における単体及び連結の貸借対照表における純資産の部の金額のいずれか大きい方の75%の金額以上にそれぞれ維持する。
- ・各年度の決算期の単体及び連結の損益計算書における経常損益を2期連続して損失としない。

これらの契約に基づく借入実行残高は次のとおりであります。

|                         | 前連結会計年度<br>(2022年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2022年6月30日) |
|-------------------------|-------------------------|------------------------------|
| 長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む） | 3,323,778千円             | 3,194,667千円                  |

当社グループは2021年3月期、及び2022年3月期の2期連続して経常損失等を計上し、取引金融機関と締結している一部の長期借入金契約に付された財務制限条項に抵触致しましたが、当該事由を以っては期限の利益喪失の権利行使をしないことについて各金融機関から承諾を得ております。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 売上高の季節的変動

前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

当社グループの売上高は、事業の性質上、上半期の受注数が下半期に比べ割合が大きいため、連結会計年度の上半期の売上高と下半期の売上高との間に著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

|       | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年6月30日) |
|-------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 減価償却費 | 608,818千円                                     | 502,616千円                                     |

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額 (円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|------------------|------------|------------|-------|
| 2021年6月18日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 81,989         | 17.0             | 2021年3月31日 | 2021年6月21日 | 利益剰余金 |

II 当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額 (円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|------------------|------------|------------|-------|
| 2022年6月23日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 81,989         | 17.0             | 2022年3月31日 | 2022年6月24日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

|                       | 報告セグメント      |                      |           | その他<br>(注2) | 合計        | 調整額<br>(注3) | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注4) |
|-----------------------|--------------|----------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
|                       | 国内飲料<br>受託製造 | 海外飲料<br>受託製造<br>(注1) | 計         |             |           |             |                               |
| 売上高                   |              |                      |           |             |           |             |                               |
| 顧客との契約から生<br>じる収益     | 3,080,714    | —                    | 3,080,714 | 33,247      | 3,113,961 | —           | 3,113,961                     |
| 外部顧客への売上高             | 3,080,714    | —                    | 3,080,714 | 33,247      | 3,113,961 | —           | 3,113,961                     |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 3            | —                    | 3         | 1,248       | 1,251     | △1,251      | —                             |
| 計                     | 3,080,718    | —                    | 3,080,718 | 34,495      | 3,115,213 | △1,251      | 3,113,961                     |
| セグメント利益               | 536,931      | 35,117               | 572,048   | 6,437       | 578,486   | △1,371      | 577,114                       |

- (注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。  
 2. 「その他」の区分は、水宅配事業、水宅配フランチャイズ事業等を含んでおります。  
 3. セグメント利益の調整額△1,371千円は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去等であります。  
 4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

|                       | 報告セグメント      |                      |           | その他<br>(注2) | 合計        | 調整額<br>(注3) | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注4) |
|-----------------------|--------------|----------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
|                       | 国内飲料<br>受託製造 | 海外飲料<br>受託製造<br>(注1) | 計         |             |           |             |                               |
| 売上高                   |              |                      |           |             |           |             |                               |
| 顧客との契約から生<br>じる収益     | 2,765,268    | —                    | 2,765,268 | 32,543      | 2,797,812 | —           | 2,797,812                     |
| 外部顧客への売上高             | 2,765,268    | —                    | 2,765,268 | 32,543      | 2,797,812 | —           | 2,797,812                     |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 5            | —                    | 5         | 383         | 389       | △389        | —                             |
| 計                     | 2,765,274    | —                    | 2,765,274 | 32,926      | 2,798,201 | △389        | 2,797,812                     |
| セグメント利益               | 332,167      | 48,788               | 380,955   | 8,838       | 389,793   | △1,779      | 388,014                       |

- (注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。  
 2. 「その他」の区分は、水宅配事業、水宅配フランチャイズ事業等を含んでおります。  
 3. セグメント利益の調整額△1,779千円は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去等であります。  
 4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の耐用年数の変更)

「会計上の見積りの変更」に記載のとおり、当第1四半期連結累計期間において、総合スクラップ&ビルド計画の対象となる資産の使用状況等を見直した結果、当社グループが保有する一部の有形固定資産の耐用年数を残存使用見込期間まで変更しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益が、「国内飲料受託製造」で14,932千円増加しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年6月30日) |
|---------------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 1株当たり四半期純利益                     | 86円63銭                                        | 59円55銭                                        |
| (算定上の基礎)                        |                                               |                                               |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)            | 417,825                                       | 287,196                                       |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)                | —                                             | —                                             |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益<br>(千円) | 417,825                                       | 287,196                                       |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)                | 4,822                                         | 4,822                                         |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2022年8月10日

ジャパンフーズ株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人  
東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 井 指 亮 一  
業 務 執 行 社 員

指定有限責任社員 公認会計士 賀 山 朋 和  
業 務 執 行 社 員

### 監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているジャパンフーズ株式会社の2022年4月1日から2023年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2022年4月1日から2022年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ジャパンフーズ株式会社及び連結子会社の2022年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

### 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

### 四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・四半期連結財務諸表に対する結論を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の四半期レビューに関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の四半期レビュー報告書の原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2. X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。